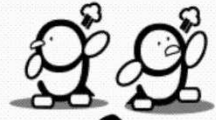


# 平和憲法を守ろう!

# 9 ひらつか



# 9条の会 ニュース

文責：事務局長 司法書士 大谷 潔 TEL0463-24-0702/FAX 24-0712

連絡先：〒254-0811 平塚市八重咲町2番8号エクセルビル3階 平塚松風司法書士事務所

Email: matsukaze@mb.scn-net.ne.jp

ホームページ：<http://www.geocities.jp/hirakujojp/>



二月二十一日、横浜山下公園のお祭り広場で行われた「集団的自衛権にNO! 2・21かながわ大集会」に参加しました。記事は2頁。「かながわ集会」に参加しました。

## 特集かながわ集会

★イスラム国（IS）による人質事件を通して、安倍政権が国民を守らないことが明らかになりました。政府は、日本人人質がISに捕らわれていることを知つていながら、「ISと戦うために周辺諸国に二億ドル支援」とエジプトで表明して、人質の殺害という事態となりました。

★集団的自衛権も、国民を守るためではなく、米国を守るためです。

政府は与党協議の場で、自衛隊派兵の「恒久法」の新設や「周辺事態法」の改定を今国会で制定しようとしています。自衛隊の派遣が場所と期限が限定されていたのを取り払い、米国の戦争にいつでも、どこでも、戦闘地域でも支援できることを考えています。

★安倍政権の暴走スピードに加速度がついてきました。

今日の国会中継をずっと見ていて、危険だなと、つくづく感じました。安倍政権の暴走を止めるために、どうするか、月例会で話し合ひましょう。

## 「かながわ大集会・パレード」参加報告

事務局 大西直樹

2月21日（土）、横浜山下公園のお祭り広場で行われた「集团的自衛権に NO！ 2・21かながわ大集会」に「ひらつか9条の会」から4名が参加しました。

### 横浜に8千人



横浜弁護士会が中心になって日本弁護士連合会、関東弁護士連合会、東京弁護士会が協賛して開かれた集会でした。この呼びかけに応じて8000人が参加しました。

主催の弁護士会のあいさつ「自民党、公明党の弁護士も所属していますが集团的自衛権の閣議決定については全員が憲法違反の判断に立っています。武力の行使は、争いを強め広げます。集团的自衛と一緒に大変な法案が出てくる可能性があり、平和でなければ人権は守れません。」

### 国際法の理念に反する

阿部浩己さん（神奈川大学法科大学院教授）は「集团的自衛権は国際法の理念に反している。集团的自衛権は紛争を敵と味方に分け一方を差別する考え方である。生命、自由、幸福は軍事で守るのではなく軍事力を使わずに解決しなくてはならない。」と述べられました。

志位和夫さん（衆議院議員）は「自衛隊法の条文改定（活動地域を削除する改定）は海外で戦争する国に至らしめる。アメリカ軍の先制攻撃でも集团的自衛権を発動するのかと国会で質問したのに対して明確な回答はされなかった。一度武力を行使すれば戦争が起こるのです」と話されました。

福島みずほさん（参議院議員）は「自民党が準備している14法案を国会に出さしてはならない。過去を振り返れば日本は誰も殺していない。私たちは憲法九条を持っている国だと言いつけたい。民主主義を通してそのことを誇らしく言い続ける国でありたい」と切実に訴えました。

### 「集团的自衛権撤回！」

集会後、参加者は山下公園から赤レンガ倉庫を回って桜木町までプラカードや団体旗を掲げ、「集团的自衛権の閣議決定を撤回せよ」「平和がいちばん」のシュプレヒコールをくりかえしながらパレードしました。

“日本を戦争する国へと変えられてしまう”そのような危惧を強く感じました。



## 九条かながわの会交流会報告

事務局長 大谷 潔

2月1日、東神奈川の建設プラザかながわにて、県内の九条の会を集めて、交流会があった。まず、事務局代表の岡田弁護士から、情勢分析があった。「総選挙では与党勝利と伝えられているが、自民党は議席を減らし、共産党が躍進し、沖縄では野党が勝利したことは重い。通常国会では、安全保障法制を改変しようとしている。今、何もしないことは、罪だ。」

来年2016年5月県西部で大集会を考えている。湘南地区の九条の会が協力して運営してほしいという呼びかけがあった。ひらつか・9条の会としても、協力していく。

## 「9条が好きと言えなくなっ…」

事務局

昨年11月の「九条の会」日比谷公会堂における集会で上演された篠原久美子作朗読劇「9条が好きと言えなくなっ…」(非戦を選ぶ演劇人の会)の脚本が公開されていました。非常によい内容であったので、平塚でも朗読劇を行いたいと思います。その内容の一部を掲載します。

「日本国憲法第9条が、好きです …と、自然に言えた、ほんの少し前までは…」

「どういうこと? どうして今は言えなくなっただの?」

「日本の領海で好き勝手なことされてんのに見てることしかできないなんて、やっぱり、9条、変えなきゃダメだな」

「現代の戦争の犠牲者は9割が民間人と言われてるんだから、『愛する者のために戦う』なんてロマンチックなことはありえない。戦えば戦うほど、兵士よりも民間人の方がより多く犠牲になるんだよ」

「お前ね、現実的に自衛隊っていう軍隊があんのに、『陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない』って、矛盾してんじゃねーか」

「矛盾したまま9条があったおかげで、アメリカが戦争しているときも、『9条があるから戦争できません』と切り抜けることができた。自衛隊を戦争に行かせなかった。」



## 2・11 宣伝行動

事務局

2月11日に「憲法9条を守れ!」の宣伝活動をラスカ前で行いました。ビラ配布にご協力いただいた会員の皆様、お疲れ様でした。「秘密保護法の廃止をめざす平塚市民の会」からもご協力いただき、総勢7名で配布いたしました。



## 「9条の会」活動予定



### ●創立10周年記念講演会と「会」総会

6月6日(土)14:00～ 中央公民館4階小ホール 資料代 800円

今年は、ひらつか・9条の会創立10周年を迎え、記念講演会として、元外交官(駐ウズベキスタン大使、国際情報局長、駐イラン大使、防衛大学校教授)の孫崎享氏を講師に招聘する計画です。孫崎氏は、「日米同盟の正体」他を著し、日米同盟の問題点を鋭く指摘されています。そのほかの企画も募集中です。

### ●「九条の会」全国討論集会

日時：3月15日(日)午後1時20分～午後5時

場所：専修大学神田キャンパス 301教室

(神田神保町3-8、東京メトロ九段下または都営地下鉄神保町下車)

内容：呼びかけ人あいさつ、事務局からの情勢報告/提案、意見交換

### ●定例学習会

3月28日(土)「伊藤真の憲法講座」(DVD映写)14:00 市民活動センターB会議室

5月09日(土)「安倍政権とジャーナリズムの覚悟-孤高のジャーナリスト原寿雄,メディアの退廃を衝く-」14:00 中央公民館3階大会議室 講師 原寿雄氏

参加費(資料代)200円、参加希望の方は、事務局宛事前にお申し込みください。

講師紹介：1925年平塚出身。共同通信社で社会部記者を務める傍ら新聞労連副委員長を務め、1985年に専務理事・編集主幹。2007年NHK会長に推薦される。戦中、軍国少年だったことの反省から大学二年生でジャーナリストを志し共同通信に入社、1952年大分県で起こった派出所爆破の菅生事件が、実は共産党の中に警察官がスパイとして入り込みこの事件を起こしたことを新聞記者の立場で暴いた。

### ●街頭宣伝・署名活動

4月09日(木)14:00 ラスカ前ビラ配布

5月03日(日)10:00 ラスカ前ビラ配布

5月17日(日) 平和行進 9:00 平塚市役所前集合

### ●月例会

4月4日(土)月例会 14:00 中央公民館3階A会議

5月2日(土)月例会 14:00 市民活動センター研修室

### ●「平和を語り継ぐ」7月集会企画募集中

終戦70周年なので、9条の会としては、会員に呼びかけて、戦争に関する記念品を出展したり、露木代表に戦争体験を語っていただくなど検討している最中です。他企画も募集中です

